

特 許 記 事

最近の製鉄鋼業界に於ける発明

特許出願公告 (昭和 30—8—26)

公告番号	発 明 の 名 称	発 明 者 (出 願 人)
昭 30—5951	鑄 鉄 炉 鑄鉄炉主体上部に設けた再燃焼室内に上部に小孔を有する熱筒を設置して該熱筒内外に予熱管を配 置せしめると共に熱筒下端部附近の再燃焼室外壁に2次空気孔を設けたもの。	高橋 八郎 (同 人)
昭 30—5953	線状及帯状鋼の連続自動定温加熱装置 直接通電加熱を主体として線状及帯状鋼の加熱に伴う磁性変化を検出し検出量に応じて、直接通電 加熱源を制御し、被加熱物の加熱温度を一定にするようにしたもの。	尾崎 正雄 (同 人)
昭 30—6254	含窒素クロム鉄製造法 クロム鉄粉末と硝酸塩並に強還元性元素粉末との配合物にテルミット反応を生ぜしめ、この際発生 する発生機の窒素をクロム鉄に吸収せしめる方法。	(藤田輝夫外1) 日本ステンレスK. K.
昭 30—6255	含ニッケル非磁性防弾鋼板用鋼 炭素 1.0~1.6%, マンガン 8~18%, ニッケル 0.5~10%, 残留鉄, 更に上記以外の他元素を単 独には 2.0% 以下; 又数元素を総量で 5.0% 以下のもの。	(錦織 清治) 大同製鋼K. K.
昭 30—6256	ロール製造法 鑄形鑄型のロール下部ジャーナル部の周りに円筒形の廻堰を形成し該円筒形廻堰の周縁に切線方向 の湯口を開口せしめた鑄形鑄型を使用する方法。	(広田博次外1) K. K. 日立製作所
昭 30—6452	粉 鉄 鑄 解 炉 炉の上部に塞子により開閉し得る2個の漏斗からなるコークス, 石灰石の供給室を設けその下方に 送風管と粉鉄供給管とを開口せしめ更らにその下方に排気管を設け上記供給室と排気管との間を焼 焼帯とし、排気管より下部を還元帯, 更にその下部を鑄解帯としたもの。	(米北 鹿八) 同 人

鉄鋼ニュース

—1212頁よりつづく—

日本熔接棒会社の発足

八幡製鉄株式会社と福知山市の共同出資で設立された
日本熔接棒株式会社 (社長蜂谷茂雄氏) は 10 月 1 日発
足した。

八幡製鉄所の無災害記録表彰

八幡製鉄所では、62職場が無災害記録を樹立したので
10月7日 労働大臣より表彰された。金属工業では特に
災害が起りやすいが、八幡製鉄所では荷役現業および鋼
材部鋼片係が第4種を獲得したものを初め、第3種6職
場、第2種16職場、第1種40職場がそれぞれ従来の
無災害記録を更新、ついに大臣表彰を受けるに至ったも
のである。

最近刊行誌目次

1217 頁よりつづく—
深絞り用帯鋼に関する研究 (I) …下川義雄, 他…15.
直視型超音波厚み計 “Sonizon” の実験結果につい て…三好栄次, 他…33.
リムド鋼塊の製造について (I) …山 庄吾, 他…53.
製鉄研究 211 号 (1955) 6 月
乾餾過程におけるコークスの脱硫に関する研究…城博 他…889.
平炉における燃焼管理について…相原満寿美, 他… 901.
新設換熱式均熱炉について (I) ……平倉國衛, 他… 921.
形鋼および丸鋼の表面疵について…大竹正, 他…938.
日立評論 37 (1955) No. 9.
砂鉄精錬に関する研究 (IV) It 角型試験熔鋇炉によ る鉄鋇石の精錬と炉内反応の理論的考察…中村信夫 他…101.